

# 第20回九十九里緩和医療セミナー

## 治療と仕事の両立と経済的不安への支援 ～がんになっても自分らしく生きるために～

治療法や薬の開発が進み、「がん」は「長く付き合う疾患」へと変わってきており、がんの診断を受け、経済的不安を抱えながら、仕事の継続に悩む方も増えています。自らも肺がんステージ4での闘病経験がある社会保険労務士の清水先生に、治療と仕事の両立支援から考える、がんになっても自分らしい生き方についてお話をいただきます。

**日時:令和8年2月5日(木)**  
**18:00～19:30(受付17:45～)**

**講師:清水公一氏(肺がんサバイバー・社会保険労務士)**

**対象:市民一般、医療従事者**

### 講師プロフィール

1977年 熊本県熊本市生まれ、千葉県佐倉市育ち  
1996年 千葉県立佐倉高校卒業  
2001年 明治大学卒業  
2012年 外資系保険会社勤務時に35歳にて肺がん(ステージ4)  
2016年 多発脳転移、がん性髄膜炎を発症後、免疫チェックポイント阻害薬が奏効  
2019年 社会保険労務士試験合格  
2020年 社会保険労務士事務所「Cancer Work-Life Balance」設立

**参加無料先着50名**

**会場:さんむ医療センター  
1階大会議室**

**お申し込みは さんむ医療センター地域医療連携室まで  
申込締め切り 1月30日(先着50名)  
電話 0475-82-2521(代)FAX 0475-80-1738(直)**